

平成25年度

加須市一般会計及び特別会計  
決算審査意見書

加須市監査委員



加 監 発 第 2 9 号

平成 2 6 年 8 月 1 8 日

加須市長 大 橋 良 一 様

加須市監査委員 秋 本 政 信

加須市監査委員 吉 田 健 一

平成 2 5 年度加須市一般会計及び特別会計歳入歳出決算審査の  
結果について

地方自治法第 2 3 3 条第 2 項及び同法第 2 4 1 条第 5 項の規定により、審査  
に付された平成 2 5 年度加須市一般会計及び特別会計歳入歳出決算を審査した  
ので、別紙のとおり意見書を提出します。

## 目 次

### 平成25年度加須市一般会計及び特別会計等歳入歳出決算審査意見書

1	審査の対象	1
2	審査の期日	1
3	審査の方法	1
4	審査の意見	2
5	主要な財政指標の分析	4
6	決算の状況	5
	(1) 各会計の総括	5
	(2) 加須市一般会計	8
	(3) 加須市住宅新築資金等貸付事業特別会計	26
	(4) 加須市国民健康保険事業特別会計	28
	(5) 加須市国民健康保険直営診療所特別会計	32
	(6) 加須市後期高齢者医療特別会計	34
	(7) 加須市介護保険事業特別会計	36
	(8) 加須市農業集落排水事業特別会計	38
	(9) 加須都市計画事業不動岡土地区画整理事業特別会計	40
	(10) 加須都市計画事業三俣第二土地区画整理事業特別会計	42
	(11) 幸手都市計画事業野中土地区画整理事業特別会計	44
	(12) 幸手都市計画事業栗橋駅西(大利根地区)土地区画整理事業特別会計	46
	(13) 河野博士育英事業特別会計	48
	(14) 実質収支に関する調書	50
	(15) 財産に関する調書	50
	(16) 基金の運用状況報告書	50

## 平成25年度加須市一般会計及び特別会計等歳入歳出決算審査意見書

### 1 審査の対象

- 平成25年度加須市一般会計歳入歳出決算
- 平成25年度加須市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算
- 平成25年度加須市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算
- 平成25年度加須市国民健康保険直営診療所特別会計歳入歳出決算
- 平成25年度加須市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
- 平成25年度加須市介護保険事業特別会計歳入歳出決算
- 平成25年度加須市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算
- 平成25年度加須都市計画事業不動岡土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算
- 平成25年度加須都市計画事業三俣第二土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算
- 平成25年度幸手都市計画事業野中土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算
- 平成25年度幸手都市計画事業栗橋駅西（大利根地区）土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算
- 平成25年度河野博士育英事業特別会計歳入歳出決算
- 実質収支・財産に関する調書・基金の運用状況報告書

### 2 審査の期日

平成26年6月23日から平成26年8月18日まで

### 3 審査の方法

平成25年度各会計歳入歳出決算書及び関係書類に基づき、照合審査を行うとともに、出納検査等を参考にして関係者の説明を聴取し実施した。  
審査にあたって、次のことについて特に留意した。

歳入

- 収入成績（収入未済の状況）
- 予算現額や調定額に比し、著しく増減のあったものについてはその理由
- 収入処理の適否

歳出

- 違法・不当な支出はなかったか
- 予算がその目的に合致するよう執行されたか
- 執行に怠慢がなく、かつ、効果的であったか
- 計数は正確で、かつ、関係帳簿と一致しているか

#### 4 審査の意見

平成25年度一般会計及び特別会計の歳入歳出決算は、審査に付された決算書及び同附属書類並びに関係諸帳簿、資料等を照合審査した結果、計数はいずれも正確であることを確認した。

また、予算の執行等について、おおむね適正に処理されているものと認められた。

なお、留意事項等は、次のとおりである。

##### (1) 行財政全般について

平成25年度の一般会計歳入決算は、41,241,561,559円（前年度比102.7%）、歳出決算は、38,179,634,101円（同102.5%）である。

歳入を前年度と比較すると、市税収入は、ほぼ横ばいであるが、市民活動総合支援財団の解散に伴う出損金返還金収入による財産収入の増加（59.0%）、及び繰越金の増加（13.2%）があり、さらには地方交付税の減少（△5.7%）があるものの国庫支出金の増加（9.4%）や市債の増加（25.9%）などから、歳入全体で1,076,338,680円（2.7%）の増加となった。

歳出では、総務費（△7.6%）、衛生費（△9.8%）、農林水産業費（△11.7%）などが減少したものの、新消防庁舎建設に伴う消防費の増加（59.2%）や教育費の増加（10.1%）などから、歳出全体では、923,057,271円（2.5%）の増加

となった。

この結果、翌年度繰り越すべき財源を除いた実質収支額は、昨年度と比較して56,496,468円減少したものの、2,284,519,946円の黒字となっている。

今後の財政運営においても、「加須市総合振興計画」の実現に向けて尽力されるとともに、自主財源の確保や限られた財源の重点配分、更には徹底した無駄の排除など経費支出の効率化に努め、機動的・弾力的な財政運営を望むものである。

引き続き、自立した自治体経営を図るために、職員の政策立案能力の向上や組織の見直しなどを行い、地方自治法の期待する「最少経費による最大の効果」が得られるよう、簡素で効率的な行財政運営を図られたい。

## (2) 収入未収金の確保対策について

一般会計の収入未済額は、市税で441,462,222円、分担金及び負担金で20,423,742円、使用料及び手数料で6,346,925円、財産収入で9,185円、諸収入で71,512,482円、合計539,754,556円となっており、前年度比16.4%の減少となった。これは、市をあげての収納対策の取組実績が成果として表れたものである。

特別会計の収入未済額は、住宅新築資金等貸付事業特別会計の62,414,473円、国民健康保険事業特別会計の447,456,963円、後期高齢者医療特別会計の5,816,940円、介護保険事業特別会計の39,924,990円、農業集落排水事業特別会計の6,954,805円であり、一般会計と特別会計を合わせると収入未済額は1,102,322,727円である。

引き続き、市税や国民健康保険税並びに使用料や貸付金などの徴収率の向上と収入未済額の縮減を図るなど、歳入確保に向けて、なお一層の努力を望むものである。

## (3) 経営改革等への取組みについて

厳しい行財政環境にあっては、「加須やぐるまマネジメントサイクル」(PDCA)により着実に事務事業を推進し、その実施成果を的確に評価をし、その

評価でとらえられた改革・改善点を今後の事業に反映していくよう努められたい。さらには、事業の実施成果を広く市民に公表し、市民の意見を求めるとともに、その意見を事業に反映されるよう望むものである。

#### (4) マネジメントリスクへの対応について

行政を取り巻く諸課題を、自然災害等の発生といった危機管理事象だけでなく、行政運営・経営上の諸問題を予めリスクとして洗い出し、その内容を影響度と頻度によって分析し、その重要度を評価・特定した上で、対応策を講じることによって、問題の発生を未然に防止することが求められている。

今後、市長の統制の下、庁内各部門がかかわるリスクについて、総合的にリスクマネジメントを実践されることを望むものである。

以上それぞれ総括的な意見を申し上げたが、健全な財政運営を基調に中長期的展望の下、的確に社会情勢を見極めるとともに、福祉の充実や地域の特性を活かした均衡ある発展を図るなど、市民満足度の高い行政経営を図られたい。

## 5 主要な財政指標の分析

	平成25年度	平成24年度
経常収支比率	85.5%	83.7%
財政力指数	0.749	0.736
実質公債費比率	7.6%	8.8%
義務的経費比率	46.9%	51.8%

\* 普通会計ベースの数値

### (1) 経常収支比率

財政構造の弾力性を判断する指標の一つとして用いられている。これは、経常的な経費に、市税、地方交付税を中心とした一般財源がどの程度充当されているかを判断する指標として用いられるもので、この数値が高いほど財政が硬直化していることになり、75%程度が妥当とされている。

本年度は85.5%で、前年度に比べて1.8ポイント上昇している。

## (2) 財政力指数

財政力の強弱を示す指標である。普通交付税の算定に用いられる基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3か年の平均値。

この数値が、「1」を超えるほど財政力がある。

本年度は0.749で、前年度に比べて0.013ポイント上昇している。

## (3) 実質公債費比率

従来 of 起債制限比率にかわるもの。健全化の判断比率である。

実質公債費比率が18%以上になると地方債許可団体に移行することとなり、25%以上になると早期健全化団体となる。

本年度は7.6%で、前年度に比べて1.2ポイント低下した。

## (4) 義務的経費比率

歳出のうち、極めて硬直性の強い経費として、人件費、扶助費、公債費の三つを義務的経費という。この義務的経費比率が大きいほど財政の硬直化が進んでいるといわれている。

本年度は46.9%で、前年度に比べて4.9ポイント低下している。

## 6 決算の状況

### (1) 各会計の総括

平成25年度一般会計及び特別会計の歳入決算額は、総計で64,026,102,673円（一般会計41,241,561,559円、特別会計22,784,541,114円）で、前年度に比べ2,050,201,490円（3.3%）増加し、歳出決算額は59,392,495,698円（一般会計38,179,634,101円、特別会計21,212,861,597円）で、前年度に比べ1,846,417,236円（3.2%）増加である。

詳細は、「表1（P6、7）」のとおりである。

表 1 平成 25 年度一般会計・特別会計決算総括表

区 分		一般会計	特 別				
			住宅資金	国民健康保険	国保診療所	後期高齢者	介護保険
歳 入	A	41,241,561,559	9,306,558	14,002,018,756	129,771,259	880,661,244	6,471,421,474
歳 出	B	38,179,634,101	2,603,731	12,885,715,119	111,642,413	870,580,716	6,261,197,566
差引残額	A-B	3,061,927,458	6,702,827	1,116,303,637	18,128,846	10,080,528	210,223,908
繰越財源		777,407,512	0	0	0	0	0
実質収支	25年度 C	2,284,519,946	6,702,827	1,116,303,637	18,128,846	10,080,528	210,223,908
	24年度 D	2,341,016,414	5,632,286	1,024,562,648	18,365,271	13,464,983	251,954,315
単年度 収 支	(C-D)E	△ 56,496,468	1,070,541	91,740,989	△ 236,425	△ 3,384,455	△ 41,730,407
積立金増減 (財政調 整基金)	F	9,036,182	0	0	0	0	0
繰上 償還金	G	525,304,000	0	0	0	0	0
実質単年度 収 支	E+F+G	477,843,714	1,070,541	91,740,989	△ 236,425	△ 3,384,455	△ 41,730,407

(単位:円)

会 計						合計
農業集落排水	不動岡区画	三俣第二区画	野中区画	栗橋駅西区画	河野博士	
715,143,395	21,261,050	54,767,662	406,393,090	86,667,838	7,128,788	64,026,102,673
602,664,962	5,152,950	44,263,600	336,349,824	85,727,311	6,963,405	59,392,495,698
112,478,433	16,108,100	10,504,062	70,043,266	940,527	165,383	4,633,606,975
0	0	0	51,217,000	0	0	828,624,512
112,478,433	16,108,100	10,504,062	18,826,266	940,527	165,383	3,804,982,463
136,593,165	15,999,341	32,405,864	4,763,487	3,774,103	165,209	3,848,697,086
△ 24,114,732	108,759	△ 21,901,802	14,062,779	△ 2,833,576	174	△ 43,714,623
0	0	0	0	0	0	9,036,128
0	0	0	0	0	0	525,304,000
△ 24,114,732	108,759	△ 21,901,802	14,062,779	△ 2,833,576	174	490,625,559

(2) 加須市一般会計

(単位 円)

年 度 区 分	平成25年度	平成24年度	前年度比
			25/24
予算現額	41,755,639,635	40,287,912,560	103.6%
収入済額	41,241,561,559	40,165,222,879	102.7
支出済額	38,179,634,101	37,256,576,830	102.5
差引残額	3,061,927,458	2,908,646,049	105.3
翌年度へ繰り越すべき財源	777,407,512	567,629,635	137.0
実質収支額	2,284,519,946	2,341,016,414	97.6

歳入歳出決算額は

歳入 41,241,561,559 円 (予算現額に対して 98.8%)

歳出 38,179,634,101 円 ( " 91.4%)

で歳入歳出差引額は 3,061,927,458 円である。翌年度へ繰り越すべき財源 777,407,512 円を差し引いた 2,284,519,946 円が実質収支額である。

単年度収支では、前年度実質収支額が 2,341,016,414 円であったので 56,496,468 円の赤字であったが、この額に財政調整基金の増額分 9,036,182 円、及び繰上償還金 525,304,000 円を加えた実質単年度収支は 477,843,714 円の黒字となった。

## ア 歳入

決算状況を前年度と比較すると、次表のとおりである。

(単位 円)

区 分 \ 年 度		平成25年度	平成24年度	前年度比
				25/24
予 算	当初予算額 (A)	37,413,000,000	37,230,000,000	100.5%
	補正予算等 (B)	4,342,639,635	3,057,912,560	142.0
	増減率 (B / A)	11.6%	8.2%	-
	予 算 現 額	41,755,639,635	40,287,912,560	103.6
調 定 額		41,909,243,418	40,970,055,023	102.3
収 入 済 額		41,241,561,559	40,165,222,879	102.7
収 入 率	対 予 算 現 額	98.8%	99.7%	-
	対 調 定 額	98.4%	98.0%	-
不 納 欠 損 額		127,927,303	159,127,148	80.4
収 入 未 済 額		539,754,556	645,704,996	83.6

本年度の収入済額は41,241,561,559円で、予算現額41,755,639,635円に対して98.8%の収入率となり、前年度(99.7%)に比して0.9ポイント下回った。また、調定額41,909,243,418円に対して98.4%の収入率で、前年度(98.0%)に比して0.4ポイント上回った。

なお、収入未済額は539,754,556円で、前年度に比し105,950,440円(△16.4%)の減少である。

一般会計の歳入総計では、前年度より1,076,338,680円(2.7%)増加した。款別歳入決算財源比較表「表2(P10、11)」のとおりである。この中で、自主財源では、使用料及び手数料、財産収入、繰越金、諸収入が増加し、市税、分担金及び負担金、寄付金、繰入金が減少した。また、依存財源では、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、国庫支出金、市債が増加し、地方譲与税、利子割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金、県支出金が減少した。

表 2 平成 25 年度一般会計款別歳入決算財源比較表

区 分		決 算 額		構成比率%		前年度 比率%
		25	24	25	24	25/24
自 主 財 源	市 税	15,382,172,352	15,389,528,505	37.3	38.3	100.0
	分担金及び負担金	430,556,633	440,587,089	1.0	1.1	97.7
	使用料及び手数料	546,838,755	483,814,431	1.3	1.2	113.0
	財産収入	290,624,557	182,758,804	0.7	0.5	159.0
	寄附金	2,601,973	4,805,602	0.0	0.0	54.1
	繰入金	972,710,040	1,036,073,517	2.4	2.6	93.9
	繰越金	2,925,636,273	2,585,557,759	7.1	6.4	113.2
	諸収入	1,360,445,979	1,237,818,693	3.3	3.1	109.9
	小 計	21,911,586,562	21,360,944,400	53.1	53.2	102.6
依 存 財 源	地方譲与税	515,716,005	541,052,750	1.3	1.3	95.3
	利子割交付金	25,874,000	28,769,000	0.1	0.1	89.9
	配当割交付金	54,729,000	28,984,000	0.1	0.1	188.8
	株式等譲渡所得割交付金	89,838,000	8,368,000	0.2	0.0	1,073.6
	地方消費税交付金	988,173,000	996,667,000	2.4	2.5	99.1
	自動車取得税交付金	203,718,000	234,518,000	0.5	0.6	86.9
	地方特例交付金	82,990,000	83,168,000	0.2	0.2	99.8
	地方交付税	6,687,203,000	7,093,879,000	16.2	17.6	94.3
	交通安全対策特別交付金	23,656,000	25,477,000	0.1	0.1	92.9
	国庫支出金	4,470,818,952	4,085,443,556	10.8	10.2	109.4
	県支出金	2,068,998,040	2,407,665,173	5.0	6.0	85.9
	市 債	4,118,261,000	3,270,287,000	10.0	8.1	125.9
	小 計	19,329,974,997	18,804,278,479	46.9	46.8	102.8
合 計	41,241,561,559	40,165,222,879	100.0	100.0	102.7	

(単位:円)

予算に対する 収入割合%		調定額に対する 収入割合%		( 欠 損 処 分 額 ) 収 入 未 済 額		前年度 比率%
25	24	25	24	25	24	25/24
				( 120,937,093 )	( 155,491,626 )	77.8
101.7	102.9	96.5	95.6	441,462,222	550,167,874	80.2
				( 6,813,670 )	( 2,939,190 )	231.8
101.7	101.9	94.1	93.5	20,423,742	27,895,962	73.2
				( 176,540 )	( 0 )	
106.0	109.4	98.8	98.8	6,346,925	5,886,440	107.8
110.9	116.5	100.0	100.0	9,185	0	
87.6	101.4	100.0	100.0	0	0	
62.5	98.5	100.0	100.0	0	0	
99.6	101.8	100.0	100.0	0	0	
				( 0 )	( 696,332 )	
111.0	107.9	95.0	95.2	71,512,482	61,754,720	115.8
				( 127,927,303 )	( 159,127,148 )	80.4
99.4	103.0	97.0	96.4	539,754,556	645,704,996	83.6
94.6	99.3	100.0	100.0	0	0	
66.3	73.8	100.0	100.0	0	0	
228.0	120.8	100.0	100.0	0	0	
998.2	93.0	100.0	100.0	0	0	
99.3	100.2	100.0	100.0	0	0	
87.8	101.1	100.0	100.0	0	0	
100.0	100.0	100.0	100.0	0	0	
106.1	105.8	100.0	100.0	0	0	
87.6	94.4	100.0	100.0	0	0	
87.5	87.8	100.0	100.0	0	0	
96.5	97.8	100.0	100.0	0	0	
98.2	86.6	100.0	100.0	0	0	
98.1	96.2	100.0	100.0	0	0	
				( 127,927,303 )	( 159,127,148 )	80.4
98.8	99.7	98.4	98.0	539,754,556	645,704,996	83.6

主たる歳入である、市税及び地方交付税の状況は、次のとおりである。

### 市 税

(単位 円)

区 分		年 度		前年度比 25/24
		平成25年度	平成24年度	
予 算	当 初 予 算 額	15,128,353,000	14,759,997,000	102.5%
	補 正 予 算 額		200,000,000	-
	予 算 現 額	15,128,353,000	14,959,997,000	101.1
調 定 額		15,944,571,667	16,095,188,005	99.1
収 入 済 額		15,382,172,352	15,389,528,505	100.0
収 入 率	対 予 算 現 額	101.7%	102.9%	-
	対 調 定 額	96.5%	95.6%	-
不 納 欠 損 額		120,937,093	155,491,626	77.8
収 入 未 済 額		441,462,222	550,167,874	80.2

歳入全体収入済額の37.3%（前年度38.3%）を占める市税収入は、15,382,172,352円で、予算現額に対する収入率は101.7%、調定額に対する収入率は96.5%であり、収入済額は前年度に比し7,356,153円（△0.05%）の減少である。

市税の内訳・収入未済額等は「表3（P14、15）」のとおりである。

### 市民税課税状況（現年度）

(単位 千円)

所得 区分	年 度	納 税 義 務 者 人	対前年度 比較増減	総所得 金 額	対前年度 比較増減	課 税 額	対前年度 比較増減	税 額 構 成 比
給 与	25	49,568	%	129,753,880	%	4,809,677	%	86.4
	24	49,082	1.0	131,069,880	-1.0	4,855,428	-0.9	86.9
営 業	25	2,503		6,199,861		239,307		4.3
	24	2,480	0.9	6,165,366	0.6	234,037	2.3	4.2
農 業	25	427		325,619		33,119		0.6
	24	397	7.6	135,772	139.8	28,829	14.9	0.5
その他	25	9,146		16,571,076		486,523		8.7
	24	8,644	5.8	15,845,639	4.6	467,400	4.1	8.4
合 計	25	61,644		152,850,436		5,568,626		100.0
	24	60,603	1.7	153,216,657	-0.2	5,585,694	-0.3	100.0

## 地方交付税

予算現額 6,300,461 千円に対し収入済額は 6,687,203 千円で 386,742 千円 (6.1%) の増加である。

普通交付税の収入済額は 5,797,461 千円で前年度に比し 406,875 千円 (△6.6%) の減少、特別交付税の収入済額は 885,170 千円で前年度に比し 533 千円 (0.1%) の増加である。また、震災復興特別交付税は、4,572 千円で、前年度に比し、334 千円 (△6.8%) の減少である。

### 地方交付税の推移

(単位 千円)

区 分		年 度		増 減
		平成 2 5 年度	平成 2 4 年度	
普通 交 付 税	① 基準財政需要額	18,896,131	18,832,261	63,870
	② 基準財政収入額	13,098,670	12,627,925	470,745
	③ (① - ②)	5,797,461	6,204,336	△406,875
	④ ① × 調整率	0	0	0
	⑤ 追加交付額	0	0	0
	③ - ④ + ⑤	5,797,461	6,204,336	△406,875
特 別 交 付 税		885,170	884,637	553
震 災 復 興 特 別 交 付 税		4,572	4,906	△334
合 計		6,687,203	7,093,879	△406,676

## 地方債

地方債の現在高は、33,884,391 千円である。3,610,750 千円を償還し、新たに 4,118,261 千円を発行した。前年度 (33,376,880 千円) に比し、507,511 千円 (1.5%) の増加である。増加の主なものは、消防債 1,617,700 千円と臨時財政対策債 2,184,661 千円である。なお、交付税措置がなされる臨時財政対策債が 18,874,277 千円で 55.7% を占めている。

表 3 平成 25 年度市税比較表

区 分			予 算 現 額 千円	収 入 済 額		不納欠損額
				当 年 度	対 前 年 度 増・減	当 年 度
市民税	個人	現年分	5,406,932	5,490,168,426	6,509,172	0
		滞納分	78,680	97,981,946	△ 24,356,377	53,034,192
	法人	現年分	1,088,839	1,044,037,300	△ 83,932,700	0
		滞納分	1,916	3,652,000	652,274	2,068,774
	小 計		6,576,367	6,635,839,672	△ 101,127,631	55,102,966
固定資産税		現年分	6,771,590	6,909,444,322	68,779,757	0
		滞納分	76,950	99,817,812	△ 44,009,581	59,168,714
	国交納	現年分	77,700	77,700,800	△ 3,895,900	0
	小 計		6,926,240	7,086,962,934	20,874,276	59,168,714
軽自動車税		現年分	209,969	219,121,480	6,838,740	0
		滞納分	2,605	2,444,830	△ 724,570	1,828,150
小 計		212,574	221,566,310	6,114,170	1,828,150	
市町村たばこ税		現年分	857,638	864,770,071	87,115,707	0
都市計画税		現年分	548,941	564,872,886	△ 16,274,328	0
		滞納分	6,593	8,160,479	△ 4,058,347	4,837,263
小 計		555,534	573,033,365	△ 20,332,675	4,837,263	
合 計			15,128,353	15,382,172,352	△ 7,356,153	120,937,093

不納欠損額	収 入 未 済 額		収 入 済 額			
	当 年 度	対 前 年 度 増・減	構 成 比 %		増減 率%	予 算 対比%
			25	24	25/24	
0	78,457,333	△ 23,578,100	35.7	35.6	0.1	101.5
△ 33,859,481	114,027,861	△ 36,030,626	0.6	0.8	△ 19.9	124.5
0	19,347,000	19,303,400	6.8	7.3	△ 7.4	95.9
630,774	1,028,800	△ 2,516,274	0.0	0.0	21.7	190.6
△ 31,526,289	212,860,994	△ 42,821,600	43.1	43.7	△ 1.5	100.9
0	87,786,978	△ 3,164,757	44.9	44.5	1.0	102.0
△ 2,368,662	118,270,528	△ 56,386,503	0.7	0.9	△ 30.6	129.7
0	0	0	0.5	0.5	△ 4.8	100.0
△ 2,368,662	206,057,506	△ 59,551,260	46.1	45.9	0.3	102.3
0	3,265,820	△ 246,940	1.4	1.4	3.2	104.4
△ 268,950	2,431,930	△ 367,087	0.0	0.0	△ 22.9	93.9
△ 268,950	5,697,750	△ 614,027	1.4	1.4	2.8	104.2
0	0	0	5.6	5.1	11.2	100.8
0	7,176,914	△ 549,872	3.7	3.8	△ 2.8	102.9
△ 390,632	9,669,058	△ 5,168,893	0.1	0.1	△ 33.2	123.8
△ 390,632	16,845,972	△ 5,718,765	3.8	3.9	△ 3.4	103.2
△ 34,554,533	441,462,222	△ 108,705,652	100.0	100.0	△ 0.0	101.7

## イ 歳出

決算状況を前年度と比較すると、次表のとおりである。

(単位 円)

区 分 \ 年 度		平成 2 5 年度	平成 2 4 年度	前年度比
				25/24
予 算	当初予算額 (A)	37,413,000,000	37,230,000,000	100.5%
	補正予算等 (B)	4,342,639,635	3,057,912,560	142.0
	増減率 (B/A)	11.6%	8.2%	-
	予 算 現 額	41,755,639,635	40,287,912,560	103.6
支 出 済 額		38,179,634,101	37,256,576,830	102.5
差 引 残 額		3,576,005,534	3,031,335,730	118.0
翌 年 度 繰 越 額		1,410,720,512	1,414,202,635	99.8
不 用 額		2,165,285,022	1,617,133,095	133.9
執 行 率		91.4%	92.5%	-

支出済額は 38,179,634,101 円で予算現額 41,755,639,635 円に対して 91.4%の執行率であり、前年度を 1.1 ポイント下回った。

前年度と比較して、予算現額、支出済額とも増加している。

また、予算現額から支出済額を差し引いた残額は 3,576,005,534 円となるが、1,410,720,512 円が翌年度に繰り越されているため、不用額は 2,165,285,022 円である。このうち予備費に係る不用額は 1,584,082 円（前年度 12,518,886 円）である。

「表 4 (P 1 8)」の一般会計歳出決算（目的別）比較表をみると、前年度比率では消防費、教育費等が増加し、全体では 2.5%の増加となった。

また、「表 5 (P 1 9)」の一般会計歳出決算（性質別）比較表をみると、前年度比率では、扶助費、補助費等、普通建設事業費等が増加し、人件費、公債費、繰出金等が減少した。

なお、各款における主な不用額の理由は「表6（P20～25）」のとおりである。

表 4 平成 25 年度一般会計歳出決算(目的別)比較表

(単位:円)

区分	平成 25 年度					平成 24 年度			
	支出済額	構成比	執行率	対前年増減率	不用額	支出済額	構成比	執行率	不用額
1 議会費	359,396,646	1.0	98.7	△ 1.5	4,830,354	364,872,244	1.0	98.3	6,276,756
2 総務費	5,613,844,858	14.7	94.9	△ 7.6	259,810,012	6,078,446,114	16.3	96.0	221,489,395
3 民生費	12,826,022,146	33.6	93.6	0.6	456,092,056	12,747,135,742	34.2	97.4	346,542,158
4 衛生費	2,468,800,470	6.5	91.5	△ 9.8	227,208,490	2,737,621,988	7.3	93.0	206,172,872
5 労働費	174,883,283	0.5	97.0	0.6	5,434,717	173,779,841	0.5	98.5	2,681,159
6 農林水産業費	1,080,650,960	2.8	86.0	△ 11.7	59,698,290	1,223,907,077	3.3	92.8	29,988,923
7 商工費	509,526,824	1.3	96.7	1.3	11,820,176	502,741,218	1.3	95.8	21,785,782
8 土木費	3,671,375,875	9.6	83.5	8.7	228,177,148	3,378,790,507	9.1	79.7	236,440,293
9 消防費	3,372,495,547	8.8	85.8	59.2	556,850,483	2,118,509,855	5.7	90.5	182,116,115
10 教育費	4,043,619,444	10.6	85.6	10.1	353,767,262	3,673,305,610	9.9	78.6	350,637,390
11 公債費	4,059,018,048	10.6	100.0	△ 4.7	11,952	4,257,466,634	11.4	100.0	381,366
諸支出金	0	-	-	-		0	0.0	0.0	102,000
12 予備費	0	-	-	-	1,584,082	0	0.0	0.0	12,518,886
合計	38,179,634,101	100.0	91.4	2.5	2,165,285,022	37,256,576,830	100.0	92.5	1,617,133,095

表 5 平成25年度一般会計歳出決算(性質別)比較表

(単位):千円

区 分	決 算 額		構 成 比 %		前年度比 率%
	25	24	25	24	25/24
人件費	5,935,455	7,283,321	15.5	19.6	81.5
(うち職員給)	(3,972,571)	(4,964,947)	(10)	(13)	(80)
物件費	5,605,449	5,601,531	14.7	15.0	100.1
維持補修費	550,199	629,731	1.4	1.7	87.4
扶助費	7,862,529	7,761,852	20.6	20.8	101.3
補助費等	3,842,966	2,462,094	10.1	6.6	156.1
公債費	4,059,018	4,257,467	10.6	11.4	95.3
積立金	1,739,036	1,314,326	4.6	3.5	132.3
投資及び出資金	0	0			-
貸付金	422,552	428,000	1.1	1.2	98.7
繰出金	3,657,302	3,882,229	9.6	10.4	94.2
普通建設事業費	4,505,128	3,635,140	11.8	9.8	123.9
災害復旧事業費	0	885	0.0	0.0	0.0
合計	38,179,634	37,256,576	100.0	100.0	102.5

表 6 平成25年度一般会計歳出決算の主な不用額(5,000千円以上)

款	項	目	事業名	節		予算現額
総務費	総務管理費	一般管理費	職員人件費	3	職員手当等	409,497,443
			ワークシェアリング事業	7	賃金	12,005,000
		文書広報費	広報紙等発行事業	11	需用費 (印刷製本費)	21,754,500
			文書収発浄書事業	12	役務費	47,228,000
		財産管理費	庁舎維持管理事業	11	需用費 (光熱水費)	38,370,709
			大利根総合支所耐震対策事業	15	工事請負費	162,812,968
		企画費	コミュニティバス運行事業	19	負担金補助 及び交付金	48,218,000
		自治振興費	自治協力団体活動促進事業	19	負担金補助 及び交付金	135,658,000
		電算管理費	情報化管理事業	14	使用料及び 賃借料	88,920,000
	諸費	県収入証紙等売捌事業	11	需用費 (消耗品費)	48,572,000	
	徴税费	賦課徴収費	固定資産税賦課事業	13	委託料	60,267,700
			税務管理事業	23	償還金利子及び 割引料	62,340,300
		戸籍住民基本台帳費	戸籍住民基本台帳事業	13	委託料	28,921,500
		選挙費	農業委員会委員選挙費	3	職員手当等	7,329,400
民生費	社会福祉費	社会福祉総務費	中国残留邦人等支援事業	20	扶助費	17,377,000
			障害者福祉費	在宅重度心身障害者手当支給事業	20	扶助費
		特別障害者手当等支給事業		20	扶助費	45,742,000
		重度心身障害者医療費支給事業		20	扶助費	271,000,000
		自立支援給付費	自立支援医療費支給事業	20	扶助費	108,540,000
			障害者自立支援事業	20	扶助費	1,370,117,453
		老人福祉費	後期高齢者医療広域連合負担事業	19	負担金補助 及び交付金	799,578,000
	後期高齢者医療特別会計繰出事業		28	繰出金	211,232,000	
	児童福祉費	児童福祉総務費	子育て支援医療費支給事業	12	役務費	21,453,000
				20	扶助費	405,447,000
			未熟児養育医療給付事業	20	扶助費	12,900,000
公立放課後児童健全育成事業			4	賃金	98,345,000	
民間放課後児童健全育成事業			13	委託料	115,447,000	

(単位:千円)

支払済額	執行率	繰越額	不用額	理 由
403,294,420	98.5		6,203,023	時間外勤務手当、期末・勤勉手当の支出が少なかったため
5,309,060	44.2		6,695,940	臨時雇用が少なかったため
14,965,664	68.8		6,788,836	入札による執行残のため
38,240,987	81.0		8,987,013	電子メールの活用や同一郵送先の郵便物をまとめて送付するなどの経費削減に努めたため
33,274,925	86.7		5,095,784	電気についてPPS導入により、電気の使用料単価を引き下げたほか、節水・節電に努めたため
123,293,885	75.7		39,519,083	入札による執行残のため
42,990,251	89.2		5,227,749	運行収入が当初見込みより多かったため 運行に伴う支出が当初見込みより少なかったため
124,450,725	91.7		11,207,275	申請額(申請件数含む)が見込みより少なかったため
78,313,614	88.1		10,606,386	入札等による執行残のため
36,507,872	75.2		12,064,128	当初の見込みより高額のパスポート申請数が少なかったため
52,584,924	87.3		7,682,776	入札による執行残のため
55,258,206	88.6		7,082,094	還付対象がすくなかったため
18,088,323	62.5		10,833,177	入札による執行残のため
524,092	7.2		6,805,308	無投票により時間外勤務手当の支出が少なかったため
8,227,579	47.3		9,149,421	医療費等の支出が当初見込みより少なかったため
69,580,000	91.7		6,332,000	手当の対象者が当初見込みより少なかったため
39,317,520	86.0		6,424,480	特別障害者手当の対象者が当初見込みより少なかったため
244,016,585	90.0		26,983,415	対象医療費の支出が当初見込みより少なかったため
103,382,373	95.2		5,157,627	育成医療の扶助費の支出が当初見込みより少なかったため
1,324,256,318	96.7		45,861,135	生活介護などの支出が当初見込みより少なかったため
790,185,517	98.8		9,392,483	共通経費負担金及び定率経費負担金(医療給付費分)について、過年度分の清算に伴う減額があったため
200,117,347	94.7		11,114,653	保険基盤安定負担金が少なかったため。保養施設利用助成事業に補助金があったため。健康診査受診者数が少なかったため
11,507,888	53.6		9,945,112	当初の見込みより申請件数が少なかったため
325,884,526	80.4		79,562,474	当初の見込みより申請件数が少なかったため
5,006,372	38.8		7,893,628	当初の見込みより申請件数が少なかったため
83,144,059	84.5		15,200,941	当初の見込みより総勤務時間数が少なかったため
99,817,650	86.5		15,629,350	当初の見込みより開設日数・指導印配置数等が少なかったため

款	項	目	事業名	節	予算現額		
民生費	児童福祉費	児童措置費	児童扶養手当支給事業	20	扶助費	403,538,000	
			児童手当支給事業	20	扶助費	1,822,250,000	
			民間保育所等運営委託事業	13	委託料	1,244,240,000	
	生活保護費	児童福祉施設費	公立保育所管理運営事業	7	賃金	154,055,000	
		生活保護総務費	住宅支援給付事業	20	扶助費	11,378,000	
	扶助費	生活保護事業	20	扶助費	1,644,392,000		
衛生費	保健衛生費	保健衛生総務費	妊婦保健事業	13	委託料	76,292,000	
			予防費	予防接種事業	13	委託料	308,356,000
			がん検診事業(乳がん)	13	委託料	21,829,000	
			がん検診事業(胃がん肺がん等)	13	委託料	110,760,000	
	清掃費	じん芥処理費	ごみ収集事業	13	委託料	441,092,891	
			加須クリーンセンターごみ処理事業	13	委託料	294,152,961	
			大利根クリーンセンターごみ処理事業	13	委託料	95,391,000	
	し尿処理費	大利根クリーンセンターし尿処理事業	13	委託料	43,305,252		
農林水産業費	農業費	農地費	土地改良区管理用排水路整備支援事業	19	負担金補助及び交付金	86,288,000	
			幹線用排水路改修事業	19	負担金補助及び交付金	35,175,000	
			枝線用排水路改修事業	15	工事請負費	84,981,000	
商工費	商工費	商工業振興費	中小企業融資支援事業	19	負担金補助及び交付金	11,855,000	
土木費	道路橋りょう費	道路橋りょう総務費	道路管理事務事業	13	委託料	91,170,933	
			道路維持費	道路維持管理事業	15	工事請負費	303,913,000
		道路新設改良費	幹線道路新設改良事業		15	工事請負費	592,107,500
					22	補償補填及び賠償金	242,100,000
			生活道路新設改良事業		13	委託料	30,241,000
					15	工事請負費	220,870,000
			22	補償補填及び賠償金	136,640,000		
	橋りょう新設改良費	橋りょう維持改良事業	15	工事請負費	124,000,000		

支払済額	執行率	繰越額	不用額	理由
393,311,270	97.5		10,226,730	受給者が当初見込みより少なかったため
1,805,560,000	99.1		16,690,000	受給者が当初見込みより少なかったため
1,222,967,490	98.3		21,272,510	民間保育所への入所児童数が見込みより少なかった
145,031,209	94.1		9,023,791	保育所への入所を希望する児童が見込みより少なかった
2,103,900	18.5		9,274,100	住宅手当の支出が当初見込額より少なかったため
1,587,980,649	96.6		56,411,351	生活扶助費等の支出が当初見込額より少なかったため
61,955,960	81.2		14,336,040	妊婦健診の受診者が見込みより少なかったため
221,830,816	71.9		86,525,184	接種者数が見込みより少なかったため
13,678,355	62.7		8,150,645	乳がん検診の受診者数が見込みより少なかったため
95,033,058	85.8		15,726,942	がん検診の受診者が見込みより少なかったため
426,135,586	96.6		14,957,305	指定ごみ袋の需要が当初の見込みより、数が少なかったため
273,512,918	93.0	335,060	20,304,983	入札による執行残のため
79,602,829	83.4	368,660	15,419,511	入札による執行残のため
37,830,744	87.4		5,474,508	入札による執行残のため
80,891,073	93.7		5,396,927	土地改良事業が縮小されたため
16,537,500	47.0		18,637,500	県の事業費が縮小されたため
69,250,700	81.5	7,600,000	8,130,300	入札による執行残のため
5,944,868	50.1		5,910,132	見込みより、申請額(申請件数を含む)が少なかったため
75,615,911	82.9		15,555,022	境界確認・確定業務、調査・測量・登記・監理委託が予定より少なかったため
277,087,366	91.2		26,825,634	入札による執行残のため
359,424,650	60.7	189,255,600	43,427,250	入札による執行残のため
138,569,051	57.2	85,500,000	18,030,949	用地交渉が難航し、契約に至らなかったため
22,068,585	73.0		8,172,415	入札による執行残のため
152,261,050	68.9	55,400,000	13,208,950	入札による執行残のため
91,203,491	66.7	40,000,000	5,436,509	用地交渉が難航し、契約に至らなかったため
46,935,000	37.9	60,000,000	17,065,000	入札による執行残のため

款	項	目	事業名	節		予算現額
土木費	都市計画費	公園費	公園維持管理事業	13	委託料	123,641,612
		都市下水路費	市街地排水路整備事業	13	委託料	38,451,734
				22	補償補填及び賠償金	8,919,000
			溢水対策整備事業	15	工事請負費	103,593,600
消防費	消防費	常備消防費	埼玉東部消防組合運営事業	19	負担金補助及び交付金	1,342,488,000
		非常備消防費	消防団活動事業	8	報償費	22,550,000
		消防施設費	新消防庁舎整備事業	13	委託料	46,190,000
				15	工事請負費	2,042,760,000
				18	備品購入費	69,525,000
		消防水利事業	19	負担金補助及び交付金	34,447,000	
		防災費	防災行政無線統合再整備事業	15	工事請負費	174,315,000
教育費	教育総務費	教育振興費	学校ICT教育推進事業	14	使用料及び賃借料	96,368,000
	小学校費	学校管理費	小学校施設整備事業	15	工事請負費	837,323,250
	中学校費	教育振興費	中学校就学援助事業	20	扶助費	43,819,000
	幼稚園費	幼稚園費	幼稚園施設整備事業	15	工事費	119,065,170
	社会教育費	社会教育総務費	文化・学習センター管理運営事業	13	委託料	114,704,000
		公民館費	公民館施設整備事業	15	工事請負費	30,739,000
	保健体育費	学校給食費	給食センター管理運営事業	7	賃金	27,703,000
				11	需用費(光熱水費)	44,061,000
				11	需用費(賄材料費)	475,013,000
				13	委託料	155,787,337

支払済額	執行率	繰越額	不用額	理 由
115,761,594	93.6		7,880,018	入札による執行残のため
31,959,432	83.1		6,492,302	入札による執行残のため
2,124,298	23.8		6,794,702	地権者の同意が得られなかったため
89,271,900	86.2	2,048,000	12,273,700	入札による執行残のため
1,323,045,000	98.6		19,443,000	負担金請求額が予定額より少なかったため
8,817,000	39.1		13,733,000	見込みより退団者が少なかったため
38,479,935	83.3		7,710,065	入札による執行残のため
1,596,535,000	78.2		446,225,000	入札による執行残のため
61,232,449	88.1		8,292,551	入札による執行残のため
28,618,444	83.1		5,828,556	負担金請求額が予定額より少なかったため
157,600,000	90.4		16,715,000	入札による執行残のため
78,449,406	81.4		17,918,594	入札による執行残のため
431,199,407	51.5	314,064,000	92,059,843	入札による執行残のため
38,406,551	87.6		5,412,449	申請者が見込数より少なかったため
108,252,060	90.9		10,813,110	入札による執行残のため
107,472,192	93.7		7,231,808	施設管理業務委託等で安価に契約できたため
17,581,620	57.2		13,157,380	入札による執行残のため
22,690,880	81.9		5,012,120	北川辺学校給食センターの調理員の雇用が少なかったため
37,366,879	84.8		6,694,121	加須学校給食センターの光熱費が見込より少なかったため
459,664,214	96.8		15,348,786	加須鴻巣学校給食センター組合精算分の残のため
120,834,684	77.6		34,952,653	入札による執行残のため

### (3) 加須市住宅新築資金等貸付事業特別会計

歳入歳出決算額は

歳入	9,306,558 円	(予算現額に対して 357.0%)
歳出	2,603,731 円	( " 99.9%)

で、差引残額が 6,702,827 円である。翌年度へ繰り越すべき財源はなかった  
ので、同額が実質収支額である。

単年度収支では、前年度の実質収支額が 5,632,286 円であったので  
1,070,541 円の黒字である。

#### ア 歳入

決算状況を前年度と比較すると、次表のとおりである。

(単位 円)

区 分 \ 年 度		平成 2 5 年度	平成 2 4 年度	前年度比
				25/24
予 算	当初予算額 (A)	2,607,000	7,399,000	35.2%
	補正予算等 (B)		△4,787,000	-
	増減率 (B/A)		△64.7%	-
	予算現額	2,607,000	2,612,000	99.8
調 定 額		71,721,031	71,442,027	100.4
収 入 済 額		9,306,558	8,241,432	112.9
収 入 率	対 予 算 現 額	357.0%	315.5%	-
	対 調 定 額	13.0%	11.5%	-
不 納 欠 損 額		0	0	0
収 入 未 済 額		62,414,473	63,180,595	98.8

本年度の収入済額は 9,306,558 円で、予算現額 2,607,000 円に対して  
357.0%の収入率となり、前年度 (315.5%) に比して 41.5 ポイント上回った。  
また、調定額 71,721,031 円に対して 13.0%の収入率で、前年度 (11.5%) に  
比して 1.5 ポイント上回った。

なお、収入未済額は 62,414,473 円で、前年度に比し 766,122 円 (△1.2%)  
の減少である。

## イ 歳出

決算状況を前年度と比較すると、次表のとおりである。

(単位 円)

区 分		年 度		前年度比
		平成 2 5 年度	平成 2 4 年度	
				25/24
予 算	当初予算額 (A)	2,607,000	7,399,000	35.2%
	補正予算等 (B)	0	△4,787,000	-
	増減率 (B/A)	0%	△64.7%	-
	予 算 現 額	2,607,000	2,612,000	99.8
支 出 済 額		2,603,731	2,609,146	99.8
差 引 残 額		3,269	2,854	114.5
翌 年 度 繰 越 額		0	0	-
不 用 額		3,269	2,854	114.5
執 行 率		99.9%	99.9%	-

支出済額は2,603,731円で、予算現額2,607,000円に対し99.9%の執行率である。

支出済額は前年度に比し5,577円(△0.2%)の減少である。

不用額は3,269円で、前年度に比し415円(14.5%)の増加である。

#### (4) 加須市国民健康保険事業特別会計

歳入歳出決算額は

歳入 14,002,018,756 円 (予算現額に対して 104.7%)

歳出 12,885,715,119 円 ( " 96.3%)

で差引残額が 1,116,303,637 円である。翌年度へ繰り越すべき財源はなかった  
たので、同額が実質収支額である。

単年度収支では、前年度の実質収支額が 1,024,562,648 円であったので  
91,740,989 円の黒字である。

なお、実質収支額のうち、地方自治法第 233 条の 2 の規定による基金繰  
入額は 100 千円である。

#### ア 歳入

決算状況を前年度と比較すると、次表のとおりである。

(単位 円)

区 分		年 度		前年度比
		平成 25 年度	平成 24 年度	25/24
予 算	当初予算額 (A)	13,219,200,000	12,599,050,000	104.9%
	補正予算等 (B)	159,356,000	112,521,000	141.6
	増減率 (B/A)	1.2%	0.9%	-
	予算現額	13,378,556,000	12,711,571,000	105.2
調 定 額		14,599,262,479	14,114,380,906	103.4
収 入 済 額		14,002,018,756	13,283,356,694	105.4
収 入 率	対 予 算 現 額	104.7%	104.5%	-
	対 調 定 額	95.9%	94.1%	-
不 納 欠 損 額		149,786,760	230,462,229	65.0
収 入 未 済 額		447,456,963	600,651,983	74.5

本年度の収入済額は 14,002,018,756 円で、予算現額 13,378,556,000 円に対し  
て 104.7%の収入率となり、前年度 (104.5%) に比して 0.2 ポイント上回っ  
た。また、調定額 14,599,262,479 円に対して 95.9%の収入率で、前年度 (94.1%)

に比して1.8ポイント上回った。

なお、収入未済額は447,456,963円で、前年度に比し153,195,020円（△25.5%）の減少である。

主たる歳入である国民健康保険税の状況は、次のページのとおりである。

## 国民健康保険税

(単位 円)

区 分 \ 年 度		平成 2 5 年度	平成 2 4 年度	前年度比
				25/24
予 算	当初予算額 (A)	2,625,997,000	2,610,358,000	100.6%
	補正予算等 (B)	0	0	-
	増減率 (B/A)	0%	0%	-
	予 算 現 額	2,625,997,000	2,610,358,000	100.6
調 定 額		3,427,670,881	3,656,732,382	93.7
収 入 済 額		2,830,427,158	2,825,708,170	100.2
収 入 率	対 予 算 現 額	107.8%	108.2%	-
	対 調 定 額	82.6%	77.3%	-
不 納 欠 損 額		149,786,760	230,462,229	65.0
収 入 未 済 額		447,456,963	600,561,983	74.5

歳入総額の 20.2% (前年度は 21.3%) を占める国民健康保険税収入は 2,830,427,158 円で、調定額に対する収入率は 82.6% となり、前年度に比し 4,718,988 円 (0.2%) の増加である。

なお、収入未済額の内訳は、現年度課税分において 215,431,981 円、滞納繰越分において 232,024,982 円の収入未済となったが、前年度の未済額に比し、現年度分は 25,183,328 円、滞納繰越分は 127,921,692 円それぞれ減少である。

## イ 歳出

決算状況を前年度と比較すると、次表のとおりである。

(単位 円)

区 分		年 度		前年度比
		平成 2 5 年度	平成 2 4 年度	25/24
予 算	当初予算額 (A)	13,219,200,000	12,599,050,000	104.9%
	補正予算等 (B)	159,356,000	112,521,000	141.6
	増減率 (B/A)	1.2%	0.9%	-
	予 算 現 額	13,378,556,000	12,711,571,000	105.2
支 出 済 額		12,885,715,119	12,258,794,046	105.1
差 引 残 額		492,840,881	454,776,954	108.4
翌 年 度 繰 越 額		0	0	-
不 用 額		492,840,881	454,776,954	108.4
執 行 率		96.3%	96.4%	-

支出済額は12,885,715,119円で、予算現額13,378,556,000円に対し96.3%の執行率である。

支出済額は前年度に比し626,921,073円(5.1%)の増加である。

不用額は492,840,881円で、前年度に比し38,063,927円(8.4%)の増加である。

### (5) 加須市国民健康保険直営診療所特別会計

歳入歳出決算額は

歳入 129,771,259 円 (予算現額に対して 91.1%)

歳出 111,642,413 円 (予算現額に対して 78.3%)

で、差引残額が 18,128,846 円である。翌年度へ繰り越すべき財源はなかったため、同額が実質収支額である。

単年度収支では、前年度の実質収支額が 18,365,271 円であったので、236,425 円の赤字である。

#### ア 歳入

歳入決算状況は次表のとおりである。

(単位 円)

区 分 \ 年 度		平成 2 5 年度	平成 2 4 年度	前年度比
				25/24
予 算	当初予算額 (A)	119,100,000	116,700,000	102.1%
	補正予算等 (B)	23,404,000	17,600,000	133.0
	増減率 (B/A)	19.7%	15.1%	-
	予算現額	142,504,000	134,300,000	106.1
調 定 額		129,771,259	140,873,066	92.1
収 入 済 額		129,771,259	140,873,066	92.1
収 入 率	対 予 算 現 額	91.1%	104.9%	-
	対 調 定 額	100.0%	100.0%	-
不 納 欠 損 額		0	0	-
収 入 未 済 額		0	0	-

収入済額は 129,771,259 円で、予算現額 142,504,000 円に対して 91.1%の収入率となり、前年度 (104.9%) に比して、13.8 ポイント下回った。

また、調定額 129,771,259 円に対して 100.0%の収入率で、前年度と同率である。

## イ 歳出

歳出決算状況は次表のとおりである。

(単位 円)

区 分 \ 年 度		平成 2 5 年度	平成 2 4 年度	前年度比
				25/24
予 算	当初予算額 (A)	119,100,000	116,700,000	102.1%
	補正予算等 (B)	23,404,000	17,600,000	133.0
	増減率 (B/A)	19.7%	15.1%	-
	予 算 現 額	142,504,000	134,300,000	106.1
支 出 済 額		111,642,413	122,507,795	91.1
差 引 残 額		30,861,587	11,792,205	261.7
翌 年 度 繰 越 額		8,896,000	0	-
不 用 額		21,965,587	11,792,205	186.3
執 行 率		78.3%	91.2%	-

支出済額は 111,642,413 円で、予算現額 142,504,000 円に対し 78.3%の執行率である。

支出済額は前年度に比し 10,865,382 円(△8.9%)の減少である。

翌年度繰越額が 8,896,000 円で、不用額は 21,965,587 円である。不用額は前年度に比し 10,173,382 円 (86.3%) の増加である。

(6) 加須市後期高齢者医療特別会計

歳入歳出決算額は

歳入 880,661,244 円 (予算現額に対して 97.4%)

歳出 870,580,716 円 ( " 96.3%)

で、差引残額が 10,080,528 円である。翌年度へ繰り越すべき財源はなかったため、同額が実質収支額である。

単年度収支では、前年度の実質収支額が 13,464,983 円であったため、3,384,455 円の赤字である。

ア 歳入

決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円)

区 分 \ 年 度		平成 2 5 年度	平成 2 4 年度	前年度比
				25/24
予 算	当初予算額 (A)	904,100,000	870,040,000	103.9%
	補正予算等 (B)	0	0	-
	増減率 (B/A)	0%	0%	-
	予 算 現 額	904,100,000	870,040,000	103.9
調 定 額		887,073,194	865,844,890	102.5
収 入 済 額		880,661,244	860,485,430	102.3
収 入 率	対 予 算 現 額	97.4%	98.9%	-
	対 調 定 額	99.3%	99.4%	-
不 納 欠 損 額		595,010	461,300	129.0
収 入 未 済 額		5,816,940	4,898,160	118.8

本年度の収入済額は 880,661,244 円で、予算現額 904,100,000 円に対して 97.4%の収入率となった。また、調定額 887,073,194 円に対して 99.3%の収入率で、前年度 (99.4%) に比べ 0.1 ポイント下回った。

なお、収入未済額は 5,816,940 円で、前年度に比し 918,780 円 (18.8%) の増加である。

## イ 歳出

決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円)

区 分 \ 年 度		平成25年度	平成24年度	前年度比
				25/24
予 算	当初予算額 (A)	904,100,000	870,040,000	103.9%
	補正予算等 (B)	0	0	-
	増減率 (B/A)	0%	0%	-
	予 算 現 額	904,100,000	870,040,000	103.9
支 出 済 額		870,580,716	847,020,447	102.8
差 引 残 額		33,519,284	23,019,553	145.6
翌 年 度 繰 越 額		0	0	-
不 用 額		33,519,284	23,019,553	145.6
執 行 率		96.3%	97.4%	-

支出済額は870,580,716円で、予算現額904,100,000円に対し96.3%の執行率である。

支出済額は前年度に比し23,560,269円(2.8%)の増加である。

不用額は33,519,284円で、前年度に比し10,499,731円(45.6%)の増加である。

(7) 加須市介護保険事業特別会計

歳入歳出決算額は

歳入	6,471,421,474 円	(予算現額に対して 96.5%)
歳出	6,261,197,566 円	( " 93.4%)

で、差引残額が 210,223,908 円である。翌年度へ繰り越すべき財源はなかったため、同額が実質収支額である。

単年度収支では、前年度の実質収支額が 251,954,315 円であったので 41,730,407 円の赤字である。

ア 歳入

決算状況を前年度と比較すると、次表のとおりである。

(単位 円)

区 分 \ 年 度		平成 2 5 年度	平成 2 4 年度	前年度比
				25/24
予 算	当初予算額 (A)	6,518,400,000	6,048,876,000	107.8%
	補正予算等 (B)	186,897,000	125,958,000	148.4
	増減率 (B/A)	2.9%	2.1%	-
	予 算 現 額	6,705,297,000	6,174,834,000	108.6
調 定 額		6,520,807,804	6,294,123,831	103.6
収 入 済 額		6,471,421,474	6,250,661,611	103.5
収 入 率	対 予 算 現 額	96.5%	101.2%	-
	対 調 定 額	99.2%	99.3%	-
不 納 欠 損 額		9,461,340	11,311,230	83.6
収 入 未 済 額		39,924,990	32,150,990	124.2

本年度の収入済額は 6,471,421,474 円で、予算現額 6,705,297,000 円に対して 96.5%の収入率となり、前年度(101.2%)に比して 4.7 ポイント下回った。また、調定額 6,520,807,804 円に対して 99.2%の収入率で、前年度(99.3%)に比して 0.1 ポイント下回った。

なお、収入未済額は 39,924,990 円で、前年度に比し 7,774,000 円(24.2%)の増加である。

## イ 歳出

決算状況を前年度と比較すると、次表のとおりである。

(単位 円)

区 分 \ 年 度		平成 2 5 年度	平成 2 4 年度	前年度比
				25/24
予 算	当初予算額 (A)	6,518,400,000	6,048,876,000	107.8%
	補正予算等 (B)	186,897,000	125,958,000	148.4
	増減率 (B/A)	2.9%	2.1%	-
	予 算 現 額	6,705,297,000	6,174,834,000	108.6
支 出 済 額		6,261,197,566	5,998,707,296	104.4
差 引 残 額		444,099,434	176,126,704	251.1
翌 年 度 繰 越 額		0	0	-
不 用 額		444,099,434	176,126,704	252.1
執 行 率		93.4%	97.1%	-

支出済額は 6,261,197,566 円で、予算現額 6,705,297,000 円に対し 93.4% の執行率である。

支出済額は前年度に比し 262,490,270 円(4.4%)の増加である。

不用額は 444,099,434 円で、前年度に比し 267,972,730 円 (152.1%) の増加である。

(8) 加須市農業集落排水事業特別会計

歳入歳出決算額は

歳入	715,143,395 円	(予算現額に対して 115.8%)
歳出	602,664,962 円	( " 97.6%)

で、差引残額が 112,478,433 円である。翌年度へ繰り越すべき財源はなかったため、同額が実質収支額である。

単年度収支では、前年度の実質収支額 136,593,165 円であったので、24,114,732 円の赤字である。

ア 歳入

決算状況を前年度と比較すると、次表のとおりである。

(単位 円)

区 分 \ 年 度		平成 2 5 年度	平成 2 4 年度	前年度比
				25/24
予 算	当初予算額 (A)	629,000,000	645,800,000	97.4%
	補正予算等 (B)	△11,404,000	3,008,000	△379.1
	増減率 (B/A)	△1.8%	0.5%	-
	予算現額	617,596,000	648,808,000	95.2
調 定 額		722,177,580	756,322,481	95.5
収 入 済 額		715,143,395	750,044,195	95.3
収 入 率	対 予 算 現 額	115.8%	115.6%	-
	対 調 定 額	99.0%	99.2%	-
不 納 欠 損 額		79,380	114,135	69.5
収 入 未 済 額		6,954,805	6,164,151	112.8

本年度の収入済額は 715,143,395 円で、予算現額 617,596,000 円に対して 115.8%の収入率となり、前年度 (115.6%) に比して 0.2 ポイント上回った。また、調定額 722,177,580 円に対して 99.0%の収入率で、前年度に比して 0.2 ポイント下回った。

不納欠損額は、79,380 円で、前年度に比し 34,755 円 (△30.5%) の減少、収入未済額は 6,954,805 円で、前年度に比し 790,654 円 (12.8%) の増加である。

## イ 歳出

決算状況を前年度と比較すると、次表のとおりである。

(単位 円)

区 分 \ 年 度		平成25年度	平成24年度	前年度比
				25/24
予 算	当初予算額(A)	629,000,000	645,800,000	97.4%
	補正予算等(B)	△11,404,000	3,008,000	△379.1
	増減率(B/A)	△1.8%	0.5%	-
	予算現額	617,596,000	648,808,000	95.2
支出済額		602,664,962	613,451,030	98.2
差引残額		14,931,038	35,356,970	42.2
翌年度繰越額		0	0	-
不用額		14,931,038	35,356,970	42.2
執行率		97.6%	94.6%	-

支出済額は602,664,962円で、予算現額617,596,000円に対し97.6%の執行率である。

支出済額は前年度に比し10,786,068円(△1.8%)の減少である。

不用額は14,931,038円で、前年度に比し20,425,932円(△57.8%)の減少である。

(9) 加須都市計画事業不動岡土地区画整理事業特別会計

歳入歳出決算額は

歳入 21,261,050 円 (予算現額に対して 411.2%)

歳出 5,152,950 円 ( " 99.7%)

で、差引残額が 16,108,100 円である。なお、翌年度へ繰り越すべき財源はなかったため、同額が実質収支額である。

単年度収支では、前年度の実質収支額が 15,999,341 円であったため、108,759 円の黒字である。

ア 歳入

決算状況を前年度と比較すると、次表のとおりである。

(単位 円)

区 分 \ 年 度		平成 2 5 年度	平成 2 4 年度	前年度比
				25/24
予 算	当初予算額 (A)	5,170,000	65,560,000	7.9%
	補正予算等 (B)	0	△1,712,000	-
	増減率 (B/A)	0%	△2.6%	-
	予 算 現 額	5,170,000	63,848,000	8.1
調 定 額		21,261,050	79,364,009	26.8
収 入 済 額		21,261,050	79,364,009	26.8
収 入 率	対 予 算 現 額	411.2%	124.3%	-
	対 調 定 額	100.0%	100.0%	-
不 納 欠 損 額		0	0	0
収 入 未 済 額		0	0	0

本年度の収入済額は 21,261,050 円で、予算現額 5,170,000 円に対して 411.2%の収入率となり、前年度(124.3%)に比して 286.9 ポイント上回った。

また、調定額 21,261,050 円に対して 100.0%の収入率で、前年度と同率である。

## イ 歳出

決算状況を前年度と比較すると、次表のとおりである。

(単位 円)

区 分 \ 年 度		平成 2 5 年度	平成 2 4 年度	前年度比
				25/24
予 算	当初予算額 (A)	5,170,000	65,560,000	7.9%
	補正予算等 (B)	0	△1,712,000	-
	増減率 (B/A)	0%	△2.6%	-
	予 算 現 額	5,170,000	63,848,000	8.1
支 出 済 額		5,152,950	63,364,668	8.1
差 引 残 額		17,050	483,332	3.5
翌 年 度 繰 越 額		0	0	-
不 用 額		17,050	483,332	3.5
執 行 率		99.7%	99.2%	-

支出済額は 5,152,950 円で、予算現額 5,170,000 円に対し 99.7%の執行率である。

支出済額は前年度に比し 58,211,718 円(△91.9%)の減少である。

不用額は 17,050 円で、前年度に比し 466,282 円 (△96.5%) の減少である。

(10) 加須都市計画事業三俣第二土地区画整理事業特別会計

歳入歳出決算額は

歳入 54,767,662 円 (予算現額に対して 105.3%)

歳出 44,263,600 円 ( " 85.1%)

で、差引残額が 10,504,062 円である。翌年度へ繰り越すべき財源はなかった  
たので、同額が実質収支額である。

単年度収支では、前年度の実質収支額が 32,405,864 円であったので  
21,901,802 円の赤字である。

ア 歳入

決算状況を前年度と比較すると、次表のとおりである。

(単位 円)

区 分 \ 年 度		平成 2 5 年度	平成 2 4 年度	前年度比
		25/24		
予 算	当初予算額 (A)	52,000,000	49,890,000	104.2%
	補正予算等 (B)	0	4,138,485	-
	増減率 (B/A)	0%	8.3%	-
	予 算 現 額	52,000,000	54,028,485	96.2
調 定 額		54,767,662	80,276,234	68.2
収 入 済 額		54,767,662	80,276,234	68.2
収 入 率	対 予 算 現 額	105.3%	148.6%	-
	対 調 定 額	100.0%	100.0%	-
不 納 欠 損 額		0	0	0
収 入 未 済 額		0	0	0

本年度の収入済額は 54,767,662 円で、予算現額 52,000,000 円に対して  
105.3%の収入率となり、前年度 (148.6%) に比して 43.3 ポイント下回った。

また、調定額 54,767,662 円に対して 100.0%の収入率で、前年度と同率であ  
る。

## イ 歳出

決算状況を前年度と比較すると、次表のとおりである。

(単位 円)

区 分 \ 年 度		平成 2 5 年度	平成 2 4 年度	前年度比
				25/24
予 算	当初予算額 (A)	52,000,000	49,890,000	104.2%
	補正予算等 (B)	0	4,138,485	-
	増減率 (B/A)	0%	8.3%	-
	予 算 現 額	52,000,000	54,028,485	96.2
支 出 済 額		44,263,600	47,870,370	92.5
差 引 残 額		7,736,400	6,158,115	125.6
翌 年 度 繰 越 額		0	0	-
不 用 額		7,736,400	6,158,115	125.6
執 行 率		85.1%	88.6%	-

支出済額は 44,263,600 円で、予算現額 52,000,000 円に対し 85.1%の執行率である。

支出済額は前年度に比し 3,606,770 円(△7.5%)の減少である。

不用額は 7,736,400 円で、前年度に比し 1,578,285 円 (25.6%) の増加である。

(11) 幸手都市計画事業野中土地区画整理事業特別会計

歳入歳出決算額は

歳入 406,393,090 円 (予算現額に対して 101.4%)

歳出 336,349,824 円 (予算現額に対して 84.0%)

で、差引残額が 70,043,266 円であり、翌年度へ繰り越すべき財源 51,217,000 円を差し引いた 18,826,266 円が実質収支額である。

単年度収支では、前年度の実質収支額が 4,763,487 円であったので 14,062,779 円の黒字である。

ア 歳入

歳入決算状況は次表のとおりである。

(単位 円)

区 分 \ 年 度		平成 2 5 年度	平成 2 4 年度	前年度比
				25/24
予 算	当初予算額 (A)	425,900,000	297,645,000	143.1%
	補正予算等 (B)	△25,310,000	0	-
	増減率 (B/A)	△5.9%	0%	-
	予 算 現 額	400,590,000	297,645,000	134.6
調 定 額		406,393,090	264,111,510	153.9
収 入 済 額		406,393,090	264,111,510	153.9
収 入 率	対 予 算 現 額	101.4%	88.7%	-
	対 調 定 額	100.0%	100.0%	-
不 納 欠 損 額		0	0	0
収 入 未 済 額		0	0	0

収入済額は 406,393,090 円で、予算現額 400,590,000 円に対して 101.4%の収入率となり、前年度 (88.7%) に比して、12.7 ポイント上回った。

また、調定額 406,393,090 円に対して 100.0%の収入率で、前年度と同率である。

## イ 歳出

歳出決算状況は次表のとおりである。

(単位 円)

区 分 \ 年 度		平成 2 5 年度	平成 2 4 年度	前年度比
				25/24
予 算	当初予算額 (A)	425,900,000	297,645,000	143.1%
	補正予算等 (B)	△25,310,000	0	-
	増減率 (B/A)	△5.9%	0%	-
	予 算 現 額	400,590,000	297,645,000	134.6
支 出 済 額		336,349,824	245,852,023	136.8
差 引 残 額		64,240,176	51,792,977	124.0
翌 年 度 繰 越 額		60,295,000	27,690,000	217.8
不 用 額		3,945,176	24,102,977	16.4
執 行 率		84.0%	82.6%	-

支出済額は 336,349,824 円で、予算現額 400,590,000 円に対し 84.0%の執行率である。

支出額は、前年度に比し 90,497,801 円 (36.8%) の増加である。

不用額は 3,945,176 円で、前年度に比し 20,157,801 円 (△83.6%) の減少である。

(12) 幸手都市計画事業栗橋駅西（大利根地区）土地区画整理事業特別会計

歳入歳出決算額は

歳入 86,667,838 円 （予算現額に対して 97.6%）

歳出 85,727,311 円 （予算現額に対して 96.5%）

で、差引残額が 940,527 円であり、翌年度へ繰り越すべき財源はなかったので、同額が実質収支額である。

単年度収支では、前年度の実質収支額が 3,774,103 円であったので 2,833,576 円の赤字である。

ア 歳入

歳入決算状況は次表のとおりである。

（単位 円）

区 分 \ 年 度		平成 2 5 年度	平成 2 4 年度	前年度比
				24/23
予 算	当初予算額 (A)	88,800,000	85,404,000	104.0%
	補正予算等 (B)	0	0	-
	増減率 (B/A)	0%	0%	-
	予 算 現 額	88,800,000	85,404,000	104.0
調 定 額		86,667,838	87,302,498	99.3
収 入 済 額		86,667,838	87,302,498	99.3
収 入 率	対 予 算 現 額	97.6%	102.2%	-
	対 調 定 額	100.0%	100.0%	-
不 納 欠 損 額		0	0	-
収 入 未 済 額		0	0	-

収入済額は 86,667,838 円で、予算現額 88,800,000 円に対して 97.6%の収入率となり、前年度（102.2%）に比して、4.6ポイント下回った。

また、調定額 86,667,838 円に対して 100.0%の収入率で、前年度と同率である。

## イ 歳出

歳出決算状況は次表のとおりである。

(単位 円)

区 分 \ 年 度		平成 2 5 年度	平成 2 4 年度	前年度比
				25/24
予 算	当初予算額 (A)	88,800,000	85,404,000	104.0%
	補正予算等 (B)	0	0	-
	増減率 (B/A)	0%	0%	-
	予 算 現 額	88,800,000	85,404,000	104.0
支 出 済 額		85,727,311	83,528,395	102.6
差 引 残 額		3,072,689	1,875,605	163.8
翌 年 度 繰 越 額		0	0	-
不 用 額		3,072,689	1,875,605	163.8
執 行 率		96.5%	97.8%	-

支出済額は 85,727,311 円で、予算現額 88,800,000 円に対し 96.5%の執行率である。

支出額は前年度に比し 2,198,916 円 (2.6%) の増加である。

不用額は 3,072,689 円で、前年度に比し 1,197,084 円 (63.8%) の増加である。

### (13) 河野博士育英事業特別会計

歳入歳出決算額は

歳入 7,128,788 円 (予算現額に対して 95.2%)

歳出 6,963,405 円 (予算現額に対して 93.0%)

で、差引残額が 165,383 円であり、翌年度へ繰り越すべき財源はなかった  
ので、同額が実質収支額である。

単年度収支では、前年度実質収支額が 165,209 円であったので、174 円の  
黒字である。

#### ア 歳入

歳入決算状況は次表のとおりである。

(単位 円)

区 分 \ 年 度		平成 2 5 年度	平成 2 4 年度	前年度比
				25/24
予 算	当初予算額 (A)	6,540,000	6,298,000	103.8%
	補正予算等 (B)	950,000	0	-
	増減率 (B/A)	14.5%	0%	-
	予 算 現 額	7,490,000	6,298,000	118.9
	調 定 額	7,128,788	5,961,625	119.6
	収 入 済 額	7,128,788	5,961,625	119.6
収 入 率	対 予 算 現 額	95.2%	94.7%	-
	対 調 定 額	100.0%	100.0%	-
	不 納 欠 損 額	0	0	-
	収 入 未 済 額	0	0	-

収入済額は 7,128,788 円で、予算現額 7,490,000 円に対して 95.2%の収入  
率となり、前年度 (94.7%) に比して、0.5 ポイント上回った。

また、調定額 7,128,788 円に対して 100.0%の収入率で、前年度と同率であ  
る。

## イ 歳出

歳出決算状況は次表のとおりである。

(単位 円)

区 分 \ 年 度		平成 2 5 年度	平成 2 4 年度	前年度比
				25/24
予 算	当初予算額 (A)	6,540,000	6,298,000	103.8%
	補正予算等 (B)	950,000	0	-
	増減率 (B/A)	14.5%	0%	-
	予 算 現 額	7,490,000	6,298,000	118.9
支 出 済 額		6,963,405	5,796,416	120.1
差 引 残 額		526,595	501,584	105.0
翌 年 度 繰 越 額		0	0	-
不 用 額		526,595	501,584	105.0
執 行 率		93.0%	92.0%	-

支出済額は 6,963,405 円で、予算現額 7,490,000 円に対し 93.0%の執行率である。

支出額は、前年度に比し 1,166,989 円 (20.1%) の増加である。

不用額は 526,595 円で、前年度に比し 25,011 円 (5.0%) の増加である。

**(14) 実質収支に関する調書**

実質収支に関する記載事項は、一般会計、特別会計とも適正に表示されているものと認められた。

**(15) 財産に関する調書**

公有財産、物品、債権、基金に分類し財産状態を表示しているが、一般会計、特別会計とも適正に管理されているものと認められた。

**(16) 基金の運用状況報告書**

基金については、正確に運用されているものと認められた。